

議 会 広 報 広 聴 委 員 会 記 録

令和2年12月1日（火）
15時58分～16時58分
第4委員会室

【出席者】三浦委員長、西川副委員長、
村武委員、川上委員、小川委員、野藤委員、笹田委員、芦谷委員、
佐々木委員、澁谷委員
【事務局】近重係長、小寺書記

議題

1 はまだ議会だよりVol. 60について……………資料1

- (1) ページレイアウト

- (2) 掲載記事及び原稿提出締切

- (3) その他

2 はまだ議会だよりminiについて……………資料2

- (1) 第2号掲載内容及び原稿担当

- (2) その他

3 その他

【次回委員会開催予定】令和2年12月24日（木）9：00～ 第4委員会室

【議事の経過】

[15時58分 開議]

三浦委員長 議会広報広聴委員会を開会する。出席委員は10名で定足数に達している。配付されている議題に沿って進める。

1. はまだ議会だよりVol. 60について

- (1) ページレイアウト
- (2) 掲載記事及び原稿提出締切
- (3) その他

三浦委員長 小寺書記から説明をお願いする。

小寺書記 (以下、資料をもとに説明)

三浦委員長 説明いただいたページレイアウト案について質問があればお願いする。

澁谷委員 中山間地振興特別委員会は申入れした件を載せてあげたほうがよいのでは。

小寺書記 それについては1月1日発行予定の議会だよりminiに掲載させていただければと思っている。9月にされたことなので早いほうがよいかという判断で、1月1日に出るminiのほうでというイメージなのだが、いかがだろうか。

三浦委員長 記事を出すタイミングを優先するか、こちらに掲載するかはこちらで。miniの内容もこれから協議なので確定ではないので、澁谷委員からのご提案も一理ある。そのほかいかがだろうか。

野藤委員 これの発行が2月1日なのでminiでやったほうがよいと思う。

三浦委員長 いかがか。

澁谷委員 miniをどのくらいの人が見るかである。これは2万5千部くらい配っているだろう。ボリュームが全然違う。中山間地の申入れがそれに値しない内容なら別だが、議会だよりがよいように思うが。

佐々木委員 どのくらいの人が見るのか。

小寺書記 そこは計測が難しいのだが。ウェブで公開しているのと、公民館に掲示させてもらっている。

佐々木委員 ホームページから見に行くのか。

小寺書記 はい。

佐々木委員 それならなかなか年配の人は見ない。中山間地に関係のある人た

三浦委員長

ちに見てもらうには、やはり議会だよりのほうがよいかもしれない。

川上委員

ほかの方はいかがか。

三浦委員長

議会だよりがよいと思う。

そうしたら、議会だよりに掲載すべきというご意見が多いようなので、中山間地域振興特別委員会の申入れ記事をこちらに掲載するようお願いする。ほかの委員会の内容はその後にするか。

澁谷委員

原稿内容を見て決めたい。

三浦委員長

レイアウトについてはこのページの割りつけで進めさせていただきたい。委員会の活動レポートの内容については、ここで審議したほうがよいか、それとも次回にするか。

小寺書記

今でも。

三浦委員長

各委員会でいかがだろうか。1つ中山間地域振興特別委員会が入るので。

西川副委員長

議員定数等議会改革推進特別委員会は広報費と政治倫理審査会と書いてあるが、まだ議論の途中で書き上げることは難しいので、中山間地域振興特別委員会が申入れをしたなら、そちらと変えたほうがよいかと思う。

三浦委員長

そのほかにあるか。もしなければ今副委員長からご提案があったように、議会改革のところを中山間の申入れに変えて、あとは3常任委員会のそれぞれのトピックスを書くということで、進めさせていただく。

では割りつけについてはこれに従って進めていく。

各ページ掲載記事の担当者について、小寺書記から提案の説明をお願いする。

小寺書記

(以下、資料をもとに説明)

三浦委員長

市民対談なのだが16日までの取材は難しいと思うのだが。

小寺書記

原稿を柏村さんと相談しないと。土日にできればと思っていたのだが、難しいだろうか。承知した。

三浦委員長

ここは保留にさせてほしい。そのほかの担当を決めていきたい。我こそはここを担当するという方がおられたら、ぜひ。

笹田委員

いつも産業を書いているので産業をやる。

三浦委員長

はい。

佐々木委員

母子手帳アプリについて書く。

三浦委員長

福祉環境委員会を担当。総務は芦谷委員にお願いできるか。

芦谷委員	またやるのか。
三浦委員長	ではほかのところを。総務は私がやる。
小寺書記	中山間は。
三浦委員長	中山間地域振興特別委員会の委員にお願いしたい。野藤委員にお願いできるか。
野藤委員	はい。
小寺書記	12月定例会議のトピックスを2つ、今回の市民注目事業としてピックアップしていただければと思うのだが。
三浦委員長	1つはまちづくりセンター条例だろうか。
川上委員	市民一日議会の検討をやろうか。
三浦委員長	感謝する。
村武委員	では私はまちづくりセンターを書こうか。
三浦委員長	はい。あとはどうか。議員研修会と市民対談とトピックス。ぜひ積極的に。市民対談は2人をお願いするのがよいと思う。写真はカメラマンのボランティアをお願いするか、または私が対応する。16日は厳しいと思うのでスケジュールを合わせて。小川委員はどうか。
小川委員	後書きで精いっぱいかと。
三浦委員長	それは少ないかと。1つ確保した方が2つ書いていただいても。誰かがやらないといけないので。
小川委員	では議員研修会。
佐々木委員	トピックスは決まっているのか。
村武委員	1個はまちづくりセンター条例。
近重係長	補正予算のほうではどうか。
小寺書記	コロナ第4弾が出たが。
澁谷委員	指示して。それについて書くから。
三浦委員長	了解。こちらで様子を見て提案させていただく。市民対談は人気がない。
村武委員	市民対談は2人でやるのか。
三浦委員長	インタビューする際に1人よりも2人のほうが。
村武委員	インタビューの内容を考えないといけないのか。
三浦委員長	はい。執筆しないとけない。村武委員されるか。
村武委員	1人だとつらい。どのようなことを聞くのかも一緒に考えていただいたら。私の文章力で大丈夫だろうか澁谷委員。
澁谷委員	村武委員なら大丈夫だろう、その積極性がすごい。委員長がいれ

- ば後から原稿を変えられることもないし。
- 小寺書記 先に地域おこし協力隊の方をどうするかを決めたほうが。
- 三浦委員長 そのこの記事を書くのは、担当をまず決めないと。では村武委員、サポートするので。
- 村武委員 お願いする。
- 三浦委員長 読者アンケートの結果についてはどのくらいのボリュームを書く必要があるのか。
- (「少しだろう」という声あり)
- 西川副委員長 だと思う。これ西川副委員長にお願いしてもよいか。
- 三浦委員長 はい。
- では確認する。12月定例会議トピックスは、まちづくりセンター条例について村武委員、もう1つのテーマはこちらで検討するとして澁谷委員、委員会活動レポートは産業が笹田委員、福祉が佐々木委員、総務は私、中山間が野藤委員、市民対談は村武委員と私がサポートする、議会ニュースの議員研修会は小川委員、市民一日議会の検討状況については川上委員、読者アンケートについては西川副委員長、後書きは小川委員となる。ご協力に感謝する。
- もう1つの検討事項で、地域おこし協力隊の取材内容についてなのだが、先ほど小寺書記からお話があったが、現在浜田市内で協力隊の方が4名おられて、協力隊の制度内容とあわせてその4名を紹介するような記事にするか、この中のどなたかをピックアップして活動をご紹介するか。切り口が幾つかあると思うが。
- 川上委員 活動を紹介してあげたほうがよいのでは。
- 三浦委員長 1人か。
- 川上委員 2人でもよい。浅見さんと木村さんとだぶらせて。
- 笹田委員 皆でもよいのでは。
- 三浦委員長 4人を紹介するとこのような感じかと、イメージを探した。何人かピックアップすると基準が難しいかと思って。
- 西川副委員長 私は少し違って、議会だよりに市民対談を入れたときに市民が出てないということで、市民を出すのが目的だったので。今回は地域おこし協力隊制度にスポットを当てるよりも、市民にスポットを当てたほうがよいかと思って、1人に絞って人物を紹介。もちろん制度もだが人物紹介をしたほうがよいかと思った。いろいろな内容があつてよいと思うのでお任せする。

村武委員 　私は4人とも結構よく知っているのだが、それぞれ個性があっ
ていろいろなことを経験されてきて、思いもそれぞれ違うと思うので、4
人がよいかと思う。しかしスケジュールが。4人一度にしなくてもよ
いということか。

三浦委員長 　はい。

佐々木委員 　長い人がいたか。

村武委員 　浅見さんが2月。

小寺書記 　皆今年からではある。

佐々木委員 　結構かわる。

澁谷委員 　弥栄は。

村武委員 　もう終わられたのでは。

小寺書記 　確認してみる。

佐々木委員 　先ほど副委員長が言われたように、やはり市民からというの
がよいのでは。協力隊は協力隊で制度を含めてやることも意義がある
と思うが、すぐ変わられるので。例えばもう10年くらいおられる方
ならまだよいかもしれないが。

三浦委員長 　皆いかがか。

笹田委員 　それなら地域おこし協力隊を紹介してもだめだろう。市民では
あるが、そういう観点だと皆出ていく可能性があるから、それなら題
材を変えないといけない。今頑張っている人をフューチャーするな
ら4人やったほうがよいと思うし、副委員長の言われる方向性にする
なら何年も住んでいる人をピックアップしないと意味がない。

野藤委員 　齋藤さんは三隅の出身だったか。

西川副委員長 　祖父母と父親がそうだった。

野藤委員 　子どものときに来ておられたという話を聞いたのだが。企業マッ
チングを何件か当たっておられて、入られるようなので。市民では
ないというのには当てはまらないのでは。

笹田委員 　そうすれば皆頑張っているから皆取り上げないといけない。1人
にフューチャーするなら長年住んでいる方にしたほうが。4人とも頑
張っておられるなら、なぜこの人だけピックアップしたのかという話
になる。

野藤委員 　思いを書いてももらったら、対談にはならないかもしれないが、時
間的なものが難しいなら、浜田市民に対するメッセージでもよいか
と。

その中で村武委員もやると言っているのだから、やってみればよいのでは。

佐々木委員 せっかく来てもらって、浜田に対する評価や思い、足りない点、それが出るようにしてもらえば、インタビューとしてよいのでは。

澁谷委員 このレイアウトもよくできているし。

三浦委員長 ご意見をいただいたのだが、浜田にいられての感想、外からの目線、これからの浜田へのかかわり方など、共通の質問を皆に投げかけてご紹介するというので今回やってみるということで、進めてみたいと思う。

（ 「はい」という声あり ）

60号について、そのほか皆からご意見があるか。よろしいか。

（ 「はい」という声あり ）

では議題2に移る。

2. はまだ議会だよりminiについて

(1) 第2号掲載内容及び原稿担当

三浦委員長 小寺書記から説明をお願いします。

小寺書記 （ 以下、資料をもとに説明 ）

三浦委員長 掲載記事のご提案などがあれば。

川上委員 前回、議員のつぶやきは魚だったので今回は農産物を。TCトマトについてはどうか。

三浦委員長 よろしいか。

（ 「はい」という声あり ）

では川上委員をお願いします。メイプル牧場の視察と書かせていただいたのだが、これいかがか。

近重係長 委員会としてではなかった。案内は一応所管ということで委員会にあったのだが。

三浦委員長 委員会としてではなかったが。

川上委員 議会としてでよいのでは。

三浦委員長 ほかにご提案があればもちろん。できるだけタイムリーに載せようということで発刊しているものなので。

小寺書記 12月24日に有福共管の勉強会みたいなものがある。前回は広域だったこともあって、次は有福共管かなと小川委員もおっしゃったので。

川上委員	あれはやめたほうがよい。
三浦委員長	1月1日に新年の挨拶を書いてもよいが。
澁谷委員	委員長が抱負を書いたらどうか。
三浦委員長	議長に書いてもらおうか。
澁谷委員	議長に言えばまたかた苦しくて全然おもしろくないものを書く。
三浦委員長	では新年の挨拶を書こうか。
澁谷委員	どうせ広報はまだで市長と議長は必ず新年の挨拶を書くから。
三浦委員長	では新年の挨拶を書こう。では、メイプル牧場の件はどうか。産業で行かれた方に書いていただきたいが。川上委員はTCトマトについて書いてくださるので。
笹田委員	では野藤委員にお願いします。
野藤委員	行数はこれでよいのか。
小寺書記	一応そうである。しかし新年の挨拶を少し短くするなら、もう少し長めにもできる。
近重係長	野藤委員、あのとき写真をとられたと思う。もしご自身のがあれば。
野藤委員	そうか。これはいつまでか。
小寺書記	20日くらいまで。
村武委員	芦谷委員が何も担当されていないような気が。私は2つあるので1つ持っていたらいい。
小寺書記	委員会は結局、三浦委員長が担当されるので。
三浦委員長	では芦谷委員、まちづくりセンター条例を書いていただきたい。
芦谷委員	思い出さなくてよかったのに。
村武委員	先輩を差しおいて申し訳ないので。
三浦委員長	ではそのように。皆ご協力に感謝する。議会だよりminiの1月1日発行のものは、新年の挨拶を私が担当して、メイプル牧場の視察は野藤委員、TCトマトを川上委員に書いていただく。お願いします。

(2) その他

三浦委員長	miniについてそのほかに何かあるか。
西川副委員長	miniの発行が1日になっているが、議会だよりが年4回で、1日だと飛ぶ月がある。もしよかったら議会だよりのない月の1日にminiを発行したほうが、詰まってよい気もするのだが。それなら切れ間なく情報がいくような気もする。

三浦委員長

皆、いかがか。

(「よい」という声あり)

前向きな意見があったので、頑張って書く。皆ご協力いただけるだろうか。

(「はい」という声あり)

では全会一致で。ご協力をよろしく願います。できるだけ積極的に発信していくということで。副委員長、ご提案に感謝する。

3. その他

三浦委員長

公民館のアンケート回収ボックスの確認について、小寺書記から説明をお願いします。

小寺書記

この前の委員会資料配信メールに一言つけてはいたのだが、昨日がV o 1.59の読者アンケートの回収締切だったので、皆ご担当の公民館があると思うのでご確認をいただいて、既に何名かの方からは確認して用紙もいただいている。できれば今週中に、記事の都合もあるのでご確認とご報告をいただければと思う。

西川副委員長

ウェブの回答はどれくらいか。

小寺書記

今回はない。

三浦委員長

またアンケートの活用をぜひ、皆からも市民に流していただければと思うので、そちらもご協力をお願いします。また委員会や会派等でほかの議員にもご協力を促していただければ幸いである。

そのほかには。

小寺書記

2件漏れがある。議会日よりV o 1.60で読者アンケートのQ2をどうするかと、また話も変わってくるのだが、今回V o 1.59を出したときに、個人一般質問に1つの分野しか掲載しなかったということで多くの方から、全体で取り上げた質問をもう少し紹介させてほしいというご意見があり、前回の委員会でも笹田委員からもご提案があった部分で、一段の中でその他の質問という形で掲載することを認めるというか、そういう書き方もしていくことをどうするか、皆のご意見をいただければと思う。

三浦委員長

まず1点目、読者アンケートのQ2について。このタイミングで読者の方々に伺っておきたいことがあれば。

笹田議員

前は何を聞いたのかな。

小寺書記

紙面のリニューアルをしたので気に入った記事はどれか。

笹田議員 その前は。

小寺書記 コロナ対策。議会の動きはどうか。

澁谷委員 どの記事がよかったかを聞いて、その部分を今後充実させる。

西川副委員長 前回はそのような聞き方だった。

野藤委員 自由意見は議会だよりの感想が書いてあるので、だぶる。

小寺書記 仮に今回の紙面のことを書くなら、自由意見のところではそれに触れずに普通にご意見ということになるとは思う。それで補完できるなら何か。

川上委員 何か気になるトピックスやニュースはあるかでもよいと思う。

西川副委員長 前回そういう聞き方をしている。同じものになる。

小寺書記 市民一日議会に参加してみたいかとか。

澁谷委員 どういうコロナ対策がほしいかは、執行部が聞いたらよいが我々が聞いても。

三浦委員長 では小寺書記からご提案いただいた、市民一日議会の記事も書くので、参加してみたいかということを書いて、3番で自由意見なので今回の議会だよりのことをこちらで聞くというすみ分けでよいか。

(「はい」という声あり)

もう1つ、一般質問でその他の質問というのを末尾につけたいという希望があったことについて。いかがか。

澁谷委員 2つ書いてよいのではなく、1つ書いてその他の項目を入れるということか。

近重係長 私が担当していたときも、とりあえず1つのテーマがあって末尾にその他の質問として箇条書きで書いておられる議員がおられた。あの感じである。

佐々木委員 自分の枠の範囲ならよいのでは。

澁谷委員 よいという考え方もあるが、レイアウト上は美しくなくなる。

笹田委員 僕が思ったのは、メインでやるのはよいが市民からお願いされている質問もある。それを一応やったのだと伝えることにもなるかと思った。スペースがあるなら書けばよい。しかもSDGsが絡んでいるから、上にSDGsのナンバーをつけるとか。

三浦委員長 多分レイアウトの中で1人の方が複数の項目にわたって質問をされて、1個が何番となったときに他の項目について、そこで割り振るのはスペース上難しいかと。

笹田委員 いや、メインはメインでよいと思う。小さいところではこういう

三浦委員長
笹田委員
小川委員

ものがあつたと。そのくらいだと、ではこれはここに当てはまるのかなということもなるし、SDGsを全面的にやっていきたいのだろう。そういうのもありかと。

いかがか。

必要ないというならよいが。

何もなければ最初の流れで、1つのテーマでということになるのだろう。それに対して例えば、その他の質2問に丸をつけて、3つくらい大項目があつたとしたら、1つは取り上げるとしても残り2つについては箇条書きでやるのは、スペース内だと相当きつい。そういう希望が多いなら尊重しないとイケないかと思う。

澁谷委員
小寺書記

何人くらいから。半分くらいか。

そこまではない。そういう枠があつてもよいのでは、これもあれも書きたいという方は結構多かつたので。それを今回は申しわけないが1つでとお願いしたので。

西川副委員長

私も書きたい。しかしレイアウト的に番号を割り振るのが難しいので。自分も最後に入りたいのは入りたい。

澁谷委員
小寺書記
近重係長
小寺書記

今回はそれでやってみるか。1回やってみて皆で判断する。

あまりその他の部分が多くなつてしまつてもまずいので。

全部載せるかは皆の判断による。

タイトルくらいというか、あまり長くない程度。

三浦委員長

その他の質問というのはタイトルだけで、そこに複数載せるのは難しいと思うのと、細くなると逆にわかりにくくなる。

澁谷委員

タイトルに2行くらい使うようになる。半分くらいその他の質問になる。

芦谷委員

私的には、新聞だから市民に訴えるものだから、あまり議員のその他の質問があつてもさっぱりわからない。むしろ、議員が調整して紙面で訴えることに集中したほうが。議員の都合でその他を入れるものがいたりすれば、紙面的にもアンバランスになる。皆の総意に任せる。

笹田委員

例えば先ほどのようにまとまりがないと言われれば別だが、こういう質問をしているなら見てみようという人がいるかもしれない。そういう助けにもなるかと思った。

佐々木委員
笹田委員

大項目をそれぞれやったものをどこかに。

載せたければ載せればよい。

- 佐々木委員 別に出しておいて、それで議会だよりの文章をやる。
近重係長 スペースがない。
佐々木委員 知らせるなら。
野藤委員 前回初めてやって、また変えるというのも混乱するのかと。2、3回やってみて変えるならともかく毎回変えてはかえって読者もわかりにくいかと思う。私は言われた字数の中で何とかおさめようとするので、それほど違和感はなかったのだが。
- 三浦委員長 ほかにご意見は。
佐々木委員 ほかの議会だよりを見たら、すっきりしたものはその他が書いてない。本当に1つだけでやっているところもある。
- 澁谷委員 ほかは行数が多い。
佐々木委員 少ないところでも、1つに対して1つの答えくらい。すっきりしているのは今のほうだと思う。
- 三浦委員長 それぞれ一長一短あると思う。ひとまずSDGsに沿ってやってみて、やりながらほかにも項目だけは掲載したいという声があれば、再度検討するというところでよろしいか。
(「はい」という声あり)
ではそのように進めさせていただく。
小寺書記、ほかにあるか。
- 小寺書記 皆から特になければ次の委員会のことでよいか。
(「はい」という声あり)
スケジュールに入れてはいたのだが、次は柏村印刷と初稿を受けての編集会議ということで12月24日の9時から設定している。皆の都合はいかがか。
- 三浦委員長 《 以下、日程調整 》
では12月24日の朝9時、またここで、よろしく願います。
委員から何かあるか。
(「なし」という声あり)
では、以上で議会広報広聴委員会を終了する。

[16時 58分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 三浦 大紀